

# 映画字幕翻訳講座 2022

in 大阪大学箕面キャンパス

字幕翻訳は通常の翻訳とは異なります。人が字幕を読み切れる文字数は1秒間に約4文字と言われるため、長い言い回しでも限られた文字数内で表現し、さらに映画の世界観を損なわないような、平易な言葉にまとめなくてはなりません。外国語の読解力はもちろん、日本語の文章表現力が求められる奥の深い職人技の世界。字幕翻訳とは、作品を深く理解して、その本質にもっともふさわしい日本語訳を模索していく作業です。

2008年から開催され好評の「映画字幕翻訳講座」を新しい大阪大学箕面キャンパスで3年ぶりに開催いたします。映画字幕の第一線で活躍されるプロの講師をお招きし、映像翻訳の基礎知識を分かりやすく、楽しく講義していただきます。

なかなか覗き見ることのできない世界を知る1日講座。どうぞお気軽にご参加ください。

日時 2022年11月7日(月) 13:30開講 (約3時間予定)

会場 大阪大学箕面キャンパス 1階 大講義室  
大阪モノレール: 千里中央駅下車 北へ徒歩 約25分  
阪急バス: 千里中央発「新船場北橋」下車 徒歩 約5分

講師 松岡葉子さん  
字幕翻訳家。映画翻訳家協会会員。フランス語、英語を中心に劇場公開作品、映画祭など幅広く字幕翻訳を手がける。近作に「永遠の門 ゴッホの見た未来」「ダ・ヴィンチは誰に微笑む」「映画はアリスから始まった」など。

惣川雅子さん  
字幕制作ディレクター。東京現像所で字幕制作ディレクターとして、数多くの劇場映画の字幕制作にたずさわる。現在はフリー。

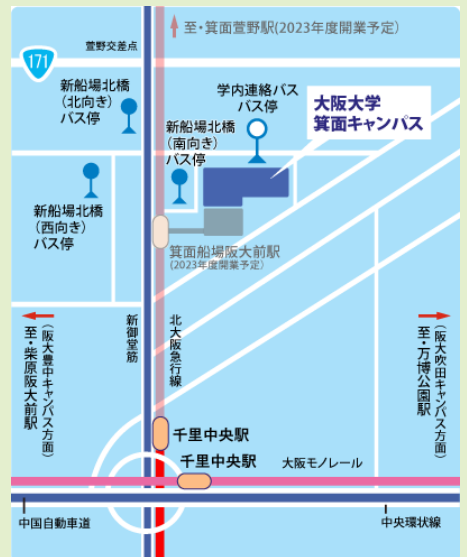
司会 古川裕先生(大阪大学大学院人文学研究科教授)  
2008年度NHKテレビ中国語講座講師。専攻は現代中国語の文法研究。中国の映画やドラマのファンで、音楽や映像を使った中国語教育法にも関心がある。大阪アジア映画祭では毎年字幕翻訳・監修にあたる。前回の第17回映画祭では『宇宙探索編集部』を担当した。

受講料 無料 (事前登録制・大阪大学の学生は登録不要)

申込み 一般の方は大阪アジア映画祭公式サイト上の専用フォームからお申し込みください。

大阪アジア映画祭公式サイト  
<https://www.oaff.jp>

※席に余裕がある限り、当日開講時刻までお申し込みを受け付けます。



本講座では、皆さんに映画の1シーンを実際に翻訳していただきます。言語は英語です。難しい単語は講義内で説明しますし、辞書などをもちいたいただいても構いません。日本語字幕翻訳を体験し、その奥深さ・楽しさ・難しさを知っていただくことが目的ですので、お気軽にご参加ください。翻訳体験に参加せず、聴講だけのご参加も歓迎です。

お問い合わせ:(一般の方) 大阪アジア映画祭運営事務局 TEL 06-4301-3092  
(大阪大学の学生) 大阪大学人文学研究科箕面事務部 TEL 072-730-5013/5015

主催:大阪大学大学院人文学研究科/大阪映像文化振興事業実行委員会  
共催:大阪大学外国学図書館 協力:アテネフランセ文化センター/特定非営利活動法人映画美術学校 映像翻訳講座